

マクロ経済学 基礎知識の確認 再試験

問1 次の表はデフレ下のある国の経済を表している。空欄はいくらになるか？

	2000	2001	2002	2003
名目 GDP	400			
デフレーター	100	100	120	110
実質 GDP	400	500	600	700

問2 睡眠時間を除いた週 112 時間をデートの時間 (L) と働く時間 (112 - L) をどちらかに使い、働くと 1 時間あたり W だけ賃金がもらえる。賃金分を全部消費するとすると、消費を C として次の式となる。これを縦軸を C、横軸を L としてグラフに描け。

$$C = W (112 - L)$$

問3

所得	100	200	300	400	500	600
消費	150	200	250	300	350	400

(1) 消費が所得の 1 次関数で表されるとすると、どのような式になるか。所得を Y、消費を C として式で表わせ。

(2) 所得が 500 のとき、平均消費性向、限界消費性向はそれぞれいくらになるか。

問4 名目賃金を W、価格を P、生産量を Y、雇用量を N とする。「実質賃金は雇用の限界生産力に等しい」という内容を式で表わせ。

問5 1 年後の価格が 103 円、利率が 3 % のとき、現在割引価値はいくらか。

問6 需要面からみた GDP (Y_d)、供給面からみた GDP (Y_s)、所得面からみた GDP (Y_I) が次の関係にあるとする。

$$Y_d = a + bY_I \quad (a > 0, 0 < b < 1)$$

$$Y_s = Y_I$$

これを横軸を Y_I、縦軸を Y_d, Y_s としてグラフに描け。

問7 需要面からみた GDP (Y_d)、供給面からみた GDP (Y_s)、所得面からみた GDP (Y_I)、消費 (C)、投資 (I) が次の関係にあるとする。

$$Y_d = C + I$$

$$Y_s = Y_I$$

消費関数は基礎的消費が 200 兆円、限界消費性向が 0.6、投資は 100 兆円で一定の時、3 つの GDP が一致する水準はいくらになるか。

問8 「1 年後に 100 万円返します」という債券はいくらで買うのが妥当か。利率は 10% とする。万円の単位で四捨五入して答えよ。

問9 名目 GDP が 500 兆円、デフレーターが基準年次を 100 として 102 のとき、実質 GDP はいくらか。兆円の単位で四捨五入して答えよ。